



認証番号 16.

有限会社サンエク

■所在地／宮崎市高岡町高浜331番地2 ■業 種／建設業
■代表者／代表取締役社長 白川 良一



福利厚生や労働環境を見直し、 若者が誇りを持って働ける会社に

残業時間を減らし、年間休日を90日に増やすなど、労働環境を整えることで生産性向上につなげている。また、社会保険制度や退職金制度などの福利厚生を見直し、社員の将来の保障充実を図っている。

有休取得率
80%

Q 取り組むきっかけは？

当社は、エクステリアの設計から施工まで自社で一貫して行っています。この業界は左官職人の激減や高齢化により、人材育成システムが崩壊してきており、**若い世代の人材育成が急務**となっています。そのため当社では、若い世代の人材確保、育成、定着を図るために、15年前から**働きやすい職場づくり**に取り組んできました。

Q 取組の内容は？

まずは、左官職人の募集から育成までの仕組みを見直すことから始めました。人材募集は自社で行うこととし、育成に関しては、これまでのシステムである従弟制度を取りやめ、集中して効率的に技能習得ができるよう、入社後は就業時間内の業務として**技術専門学校に通える**ようにしています。

また退職金制度の制定や健康保険や厚生年金など**福利厚生**の充実、さらに**国家公務員行政職棒給に準じる給与体系**にするなど制度の見直しを図り、選ばれる企業づくりにも努めています。

さらに、社内では組織改革を進め、従業員毎の仕事内容を明確化することで、それぞれの工程や進捗をしっかりと把握できるようにしています。その他、年次有給休暇を入社時から10日付与し、半日・時間単位でも取得できるように就業規則を改定しました。

Q 取組の成果は？

以前は人材不足の中で、業務を完了させるために残業が多く、休日も減らした結果、体力が低下し、生産効率が下がるという悪循環に陥っていました。**人材育成と組織改革**により、残業を減らし、しっかり休みを取れるようになったことで、集中力・技術力が向上し**生産効率が上がる**など、良い循環を作ることができています。その結果、**利益率が約15%増える**など数値にも表れてきました。

左官職は体力を使う仕事のため、身体を休める「休日」を取ることがいかに大切で、生産性にも大きく関わっていることが分かりました。働きやすい職場づくりは、会社の成長にもつながっていると実感しています。

Q 今後の取組について

現在、年間90日に設定している**年間休日を100日**にまで増やすことで、しっかり休み、しっかり仕事をするという体制をますます整えていきたいと思っています。

また、毎年2人を新規採用し、**地域に若者が定着できる会社**を作りたいと考えています。地震や災害が多発する中で、ブロック塀などの安全性の確保は重要です。自社独自の安全基準を確立し、安全で安心な住まいづくりに貢献できる会社でありたいと思っています。

【従業員の声】

VOICE

会社全体が従業員を大切にしようという雰囲気です。休みが取りやすく、しっかり休めるので自分の時間を満喫できます。(20代男性)

残業も少なくなり休日も増えたのでプライベートの時間が増えました。しっかり身体を休められることは集中力につながり、仕事の効率も上がっています。(30代男性)

【代表者の声】

代表取締役社長 白川 良一

仕事はどの業種も大変です。その大変さの中に面白さが見えてくるように、大変さよりもやりがいがある上回り、仕事を楽めるように福利厚生を整えました。従業員が自分たちの仕事にプライドを持ち、安定した生活にとどまらず、将来の生活設計に夢を抱けるような職場でありたいと思っています。

